

国勢調査

何に使われるの？

少子高齢化対策

安心して子どもを産み育てる環境の整備や高齢者福祉、児童福祉など各種施策を立案するための基礎資料として、国勢調査から得られる「一人暮らしの高齢者数」や「母子・父子世帯数」などが活用されています。

武雄市では… 福祉サービスの充実

世帯構成や高齢者のみの世帯数、ひとり親世帯数のデータが「武雄市地域福祉計画・地域福祉活動計画」において活用されており、地域住民のネットワークづくりや相談・支援体制の充実に取り組んでいます。



防災

被害の大きさは人口、人口密度、さらに災害が起こる時刻によって大きく異なってきます。特に昼と夜の人口が著しく異なる都市部では国勢調査で得られる「昼間人口」（通勤・通学に伴う人口の流れと数を把握するもの）が防災のための設備や機能を考えるにあたり活用されています。

武雄市では… 水災害に強いまちづくり

小地域別人口のデータが「武雄市気候変動対応モデル都市構想」において活用されており、治水とまちづくりの連携に役立てられます。



地域活性化

学校の立地、街並みの整備、道路や広場の緑化など住みよい街づくりの基礎資料として国勢調査は市区町村だけでなく、さらに小さな地域の統計（町丁・字等別の小地域集計）を提供します。また、人口が集中している地域が視覚的にわかる地図が作成され、コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどの小売店舗の立地計画や立地評価にも活用されています。

武雄市では… 交通手段の確保

高齢者の世帯数や高校生等の通学手段のデータが「武雄市地域公共交通計画」において、高齢者の移動手段や小中学校・高校への通学手段の確保に役立てられています。



全世帯 が対象

日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。新生児や外国人も対象に含まれます。

調査書類は 世帯ごとに 配布

調査員が各世帯を訪問し、調査書類をお届けします。

国勢調査

どんな 調査？

最も重要 な調査

統計法に基づいて、5年に1度実施される統計調査です。

回答の 義務あり

法律で回答することが義務付けられています。



Q1

国勢調査は
何のために行うの？

A

国勢調査は日本国内の人口及び世帯の実態を明らかにし、国や地方公共団体における各種施策の基礎資料を得ることを目的として実施されます。

Q2

住民票の
登録データがあるのに、
国勢調査を行うのはなぜ？

A

一人暮らしの学生や施設にいないお年寄りなど、必ずしも住民票と住んでいる場所が一致しない方がいらっしゃるから、普段住んでいる場所で調査する国勢調査が重要です。また、国勢調査では働く人の数など、住民票にはないデータを得られます。

Q3

老人ホームに3か月以上
入所する予定の場合、
どこで調査するの？

A

老人ホーム、母子生活支援施設、養護施設などの社会施設に入所している場合、10月1日現在、すでに3か月以上入所しているか、3か月以上入所することになれば、その施設で調査します。

スマホで
簡単！

Q4

仕事が忙しくて
回答の時間がとれない

A

インターネット回答であれば24時間いつでも回答ができ、5～10分※で回答することができます。また、紙の調査票は郵送による提出もできますので、ご都合に合わせてご利用ください。

※一人暮らしの方目安

Q5

回答した情報が他人に見られる心配はないの？

A

インターネット回答では通信中のデータを暗号化した上で、セキュリティを厳重に管理しておりますので、ご安心ください。インターネット回答と郵送提出であれば個人情報等を調査員が目にすることはありません。調査員へ提出の場合を含め、調査関係者は知り得た内容を他に漏らさないよう法律で決められており、情報管理を徹底しています。